

令和5年度 組織目標

所属 教育委員会事務局

【教育委員会事務局 行動指針】

豊かな学びを深めてふるさとを愛する人づくり

～ 協働 挑戦 創造 そして未来へ ～

自ら、挑戦・創造の機運を高め、
学校や地域とのつながりを大切に、
チーム教育で「宮津の新しい教育の創造 ver.2.0～学びの時代～」
の実現を目指します

No.	組 織 目 標	ページ
1	生涯にわたる多様な学習機会の拡充	1
2	人権教育・啓発の推進	2
3	家庭や地域の教育力の向上	2
4	ふるさとみやづ学の構築（生涯にわたるシビックプライドの育成）	3
5	質の高い学力・たくましい身体の育成	4
6	教育環境の充実	6
7	夢・志・豊かな感性を持った人づくり	7
8	地域と一体となった学校づくり	8
9	歴史文化資源の調査・価値づけ・保存	8
10	歴史文化を学び親しむ機会の創出	9

令和5年度 運営目標

1	生涯にわたる多様な学習機会の拡充	 <p>4 質の高い教育を みんなに</p>	 <p>11 住み続けられる まちづくりを</p>	 <p>17 パートナーシップで 目標を達成しよう</p>
運営目標	①	<p>【施策】 市民の生涯にわたる学習活動の推進（公民館事業の実施）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各地区公民館において、住民のニーズや現代的課題に関する各種講座、子どものびのび体験活動・人権学習等を実施するほか、健康づくり事業（ウォーキング、体操等）の定着を図る。 <p>【達成すべき指標】 ○公民館の利用者数 R5 4.3万人（総計実施計画目標数値）</p> <p>【指標を実現するための取組・手段】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①子どものびのび体験事業の実施 各地区公民館 2事業以上 ②人権学習の実施 各地区公民館 1回以上 ③健康づくり事業 各地区公民館 月1回以上の実施 ④小学生と高校・大学等との交流学习事業の実施 3回 ⑤各地区公民館長・主事と連携し、学習内容の指導、助言を行う。 ⑥大学等との連携・協働による教室・講座の開催 1回 		
	②	<p>【施策】 市民の学習や活動の場の充実（上宮津地区公民館の旧上宮津小学校への移転）</p> <p>【達成すべき指標】 ○令和6年3月までに移転完了</p> <p>【指標を実現するための取組・手段等】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①地元移転委員会との協議、調整 ②改修工事の発注（R5.7） 		
	③	<p>【施策】 図書館利用者の利便性の向上による利用者の増</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域、学校等への訪問や地区公民館（図書室）の活用を通じ、市民が図書に親しむ機会を充実するとともに、中高生向けの推薦図書リストの活用や中高生の選書図書コーナーの設置等により、中高生の読書活動を推進する。 <p>【達成すべき指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○市民一人あたりの図書貸出数 R元 9.4冊 → R5 10冊 ○中高生の図書館利用率 R元 964人/年 → R5 1,000人/年 		

運営目標	<p>【指標を実現するための取組・手段等】</p> <p>①各地区公民館、学校との連携を図り、図書に親しむ機会の充実を図る。</p> <p>②中高生との連携(中高生の利用率向上) 中高生おすすめ本コーナーの設置 市内3高校、中学校各1回</p> <p>③(観光)ビジネス支援図書リストの作成</p> <p>④障害のある方へのサービスの充実</p> <p>⑤予約のWEB利用の普及(DX計画)</p> <p>⑥電子図書館の導入等、これからの時代に求められる図書館像についての調査・研究をまとめる。</p>
2	<p>人権教育・啓発の推進</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>4 質の高い教育をみんなに</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>5 ジェンダー平等を実現しよう</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>10 人や国の不平等をなくそう</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>16 平和と公正をすべての人に</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>17 パートナーシップで目標を達成しよう</p>  </div> </div>
運営目標	<p>①</p> <p>【施策】 あらゆる場・機会を通じた人権教育・啓発の推進</p> <p>【達成すべき指標】 ○人権教育を通じた、人権意識の向上</p> <p>【指標を実現するための取組・手段等】</p> <p>①市民人権研修会の開催 年2回開催</p> <p>②各地区公民館での人権研修会 10回</p> <p>③地区公民館での人権研修のプログラム作成及び講師派遣</p> <p>④学校教育と連携した人権教育の実施</p> <p>⑤人権教育を推進する指導者の育成及び資質向上を図るとともに、市民・団体等に対し、あらゆる場を通じて人権教育・啓発を図る。</p>
3	<p>家庭や地域の教育力の向上</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>4 質の高い教育をみんなに</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>11 住み続けられるまちづくりを</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>17 パートナーシップで目標を達成しよう</p>  </div> </div>
運営目標	<p>①</p> <p>【施策】 家庭の教育力の向上</p> <p>【達成すべき指標】 ○地域・PTA・学校と連携した家庭教育力の向上</p> <p>【指標を実現するための取組・手段】</p> <p>①府PTA研究大会への支援</p> <p>②市PTA協議会への支援</p> <p>③PTA・地域・学校での家庭教育事業の実施 研修会の開催 年2回</p> <p>④PTA等社会教育団体への助言</p>

運営目標	②	<p>【施策】 地域と一体となって子どもを育む「地域とともにある学校づくり」の推進 (地域学校協働活動の実施)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域と学校の効果的な連携・協働を目指し、地域学校協働本部と地域学校協働活動推進員と連携を図り、地域と一体となって子ども達を育む「地域とともにある学校づくり」を推進する。 <p>【達成すべき指標】 ○地域と学校との協働活動の実施 100 事業/年(総計実施計画目標数値 80 回/年) ○協働活動への地域住民の参加者数 4,000 人→ 4,500 人</p> <p>【指標を実現するための取組・手段等】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①学校運営協議会への地域からの参画 ②地域学校協働活動推進員と連携した協働活動の支援 ③学校と地域との協働活動の実施 ④地域への積極的な情報発信 <ul style="list-style-type: none"> ・学校だより 毎月の発行、学院だより 3回/年の発行 ・地域学校協働活動のまとめの発信 ⑤高校・大学等との連携・協働による事業実施
------	---	--

4	<p>ふるさとみやづ学の構築 (生涯にわたるシビックプライドの育成)</p>	<p>4 質の高い教育を みんなに</p> 	<p>11 住み続けられる まちづくりを</p> 	<p>17 パートナーシップで 目標を達成しよう</p> 
---	--	---	--	--

運営目標	①	<p>【施策】 市民の生涯にわたるシビックプライドの育成 (ふるさとみやづ学講座の実施)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宮津への理解と愛着を深めていくための「ふるさとみやづ学」を構築するために、公民館、すこやか大学、小中学生など幅広く市民を対象に「ふるさとみやづ」を題材とした学習機会を提供する。 また、小学生対象に「子ども学芸員」の認定制度を導入する。 <p>【達成すべき指標】 ○ふるさとみやづ学の構築</p> <p>【指標を実現するための取組・手段等】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①公民館事業での講座の開催 年 20 回 ②すこやか大学での講座の開催 年 1 回 ③図書館講座での開催 年 1 回 ④「二十歳のつどい」の開催 ⑤天橋立を題材とした、講演、現地ウォークなどの開催 ⑥こども学芸員講座の開催
------	---	--

	②	<p>【施策】 「ふるさとみやづ学」に係る歴史コンテンツの作成や学習機会の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ふるさとみやづ学」の構築に向けて、市内各地域の歴史文化資源の魅力のストーリー化、コンテンツ化をすすめるとともに、学校教育、社会教育と連携の上、幅広い世代に、造成したコンテンツを活用した学習の機会を充実する。
--	---	---

運営目標	②	<p>【達成すべき指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○児童生徒を対象とした歴史学習の機会実現（座学・現地講座等） 3回以上（1単元×延べ3回） ○一般成人を対象とした歴史学習の機会実現（座学・現地講座等） 4回以上 <p>【指標を実現するための取組・手段等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①学校等との協議連携 ②社会教育関係団体等との協議連携 ③府立丹後郷土資料館、歴彩館など資料館施設等の連携 ④当市の歴史文化に係る映像コンテンツやパンフレット資料等の有効活用 					
運営目標	③	<p>【施策】</p> <p>「ふるさとみやづ学～高校生立志編～」の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内高校と連携し、市長との対話を通じ、高校生が自ら考え、学び、市への提言を行うことにより、ふるさとみやづへの想いを深める活動を実施する。 <p>【達成すべき指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○高校生立志編の実施 <p>【指標を実現するための取組・手段等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①市内3高校との連携 推進会議・実務者会議の開催 ②高校生の支援 ③市内3高校の参加 ④市長との対談、市との連携（高校生の課題への協力、助言）、市長への提言 ⑤情報発信の強化 					
5	<p>質の高い学力・たくましい身体の育成 —つながり 響き合い 広がる教育—</p>						
運営目標	①	<p>【施策】</p> <p>基礎・基本の徹底、論理的思考力や表現力の育成、ICTを活用した学習意欲の喚起、個別最適な学びと協働的な学びの実現を推進</p> <p>【達成すべき指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○全国学力・学習状況調査（国語、算数・数学）全国平均以上 <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td rowspan="2" style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">{</td> <td style="padding: 0 10px;">R4（市：全国）</td> <td style="padding: 0 10px;">小6（国語 62.0：65.6 算数 59.0：70.2）</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="padding: 0 10px;">中3（国語 70.0：69.0 数学 51.0：51.4）</td> </tr> </table> ○語彙力向上を目指す「日本漢字能力検定」の活用 合格率90%以上 小学4年・6年指定、小学6年生の5級保有率 R4:62%⇒70% ○英語力を高める「英語検定」の活用 合格率80%以上 中学1年・3年指定、中学3年生の3級保有率 R4:50%⇒60% ○子どもが主体的に学ぶ学習状況の調査 ○教科等の学びを日常生活や地域課題で発揮する学習 R4 吉津小：地域の宝プロジェクト 府中小：歴史探検隊 ほか ○主体的に学ぶ教職員集団 ・官津市小学校学習づくり研究会 ・学びの深化推進プロジェクト会議(仮称) ほか 	{	R4（市：全国）	小6（国語 62.0：65.6 算数 59.0：70.2）		中3（国語 70.0：69.0 数学 51.0：51.4）
{	R4（市：全国）	小6（国語 62.0：65.6 算数 59.0：70.2）					
		中3（国語 70.0：69.0 数学 51.0：51.4）					

	<p>【指標を実現するための取組・手段等】</p> <p>①学びの深化プロジェクト・ICT教育担当参事の配置 ②ICT機器等を活用した授業改善 ③デジタル教科書の活用研究 ④宮津市「学びの深化プロジェクト」研究実践校の設置と、その理念、方策、手法等の波及 ⑤府中小「絆の作り手育成プログラム」研究成果の共有、研究発表会への参加、その理念、方策、手法等の波及 ⑥算数学び定着サポーターの配置 6小学校 3・4年生 ⑦演劇的活動などを取り入れたコミュニケーション教育の推進 ⑧小学校の教科担任制の推進 ⑨英語教育の充実 ・専科教員、ALTの配置 ・「聞く」「話す」に重点を置いた選択英語「オールイングリッシュ授業」の導入 ⑩大学等との連携・協働（京都府立大、京都教育大、佛教大、関西大、龍谷大ほか） ⑪高等学校等との連携・協働（宮津天橋高校、海洋高校ほか）</p>
運営目標	<p>【施策】 自らの生命と安全を確保するための安全教育・防災教育の徹底</p> <p>【達成すべき指標】 ○心身の成長を支える基本的な知識や望ましい生活習慣を身に付ける ○危機対応能力を身に付ける</p> <p>【指標を実現するための取組・手段等】</p> <p>② ①児童生徒の交通事故、重災害事故の減少 R4 交通事故 1件 重災害事故 7件</p> <p>②薬物乱用防止教室の開催 ③避難訓練の実施 ④学校施設の定期的な点検 ⑤通学路の安全点検の実施、通学路安全推進協議会の開催（年2回） ⑥スクールガードリーダーの配置 ⑦防災対策マニュアルの見直し</p>

<p>運営目標</p>	<p>③</p>	<p>【施策】 学校給食の運営と食育の推進</p> <p>【達成すべき指標】 ○健康を守るための栄養についての知識を身に付け、生涯にわたる望ましい食習慣を形成する</p> <p>【指標を実現するための取組・手段等】</p> <p>①栄養教諭3名の配置</p> <p>②望ましい食習慣の育成のため「食に関する授業」を実施 ・食育・給食巡回指導 60回（10学校・園×3学期×2回）</p> <p>③学校給食委員会の活動充実 ・宮津を食べようコンテストの実施 「もぐもぐだより」の発行 10回/年、広報みやづ 学校給食掲載 5回/年</p> <p>④地域の食材を使った「みやづ食の日」の設置 9回/年</p> <p>⑤給食食べ残しの削減 R4 4.9g/人・日 ➡ 0.20g/人・日</p>
<p>6 教育環境の充実</p>		 
<p>運営目標</p>	<p>①</p>	<p>【施策】 適正な規模の学校教育環境の整備</p> <p>【達成すべき指標】 ○学校等の適正規模配置 ○宮津・栗田幼稚園の今後の設置方針</p> <p>【指標を実現するための取組・手段等】 ①極めて小規模な学校施設の再編に向けた保護者、地域等との協議 ②就学前施設の配置についての検討を行う。</p>
<p>運営目標</p>	<p>②</p>	<p>【施策】 学校施設長寿命化計画・施設整備年次計画に基づいた教育環境の整備</p> <p>【達成すべき指標】 ○学校トイレの洋式化等整備 ○非構造部材の耐震点検・改修検討</p> <p>【指標を実現するための取組・手段等】 ①宮津中学校トイレ洋式化等整備の実施 ②令和6年度整備箇所を検討</p>



	<p>【施策】 認知能力と非認知能力の一体的な育成</p> <p>【達成すべき指標】</p> <p>○全国学力・学習状況調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「自分には、良いところがあると思いますか」 全国平均以上 あてはまる、どちらかといえば当てはまる 〔R 4 (市：全国) 小6 81.4%：79.3% 中3 80.2%：78.5%〕 <p>○全国学力・学習状況調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「将来の夢や目標をもっていますか」 全国平均以上 あてはまる、どちらかといえば当てはまる 〔R 4 (市：全国) 小6 70.3%：79.8% 中3 75.0%：67.3%〕 <p>○自分と他者の違いをすり合わせ、集団の中で合意形成をとることができる。</p> <p>【指標を実現するための取組・手段等】</p> <p>①コミュニケーション教育の実践</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宮津小学校、宮津中学校をモデル校とし、演劇的活動などの表現手法を取り入れたワークショップ等の開催 ・指導計画、指導方法を確認する外部講師による研修会の開催
<p>運営目標</p>	<p>【施策】 不登校児童生徒の学びの場の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いじめや暴力行為、不登校の未然防止・早期発見・早期対応 <p>誰一人取り残すことのない「令和の日本型学校教育」の構築</p> <p>【達成すべき指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○不登校児童生徒の縮減、希望進路の達成 ○いじめ事象認知件数の縮減 <p>【指標を実現するための取組・手段等】</p> <p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> ①校内教育支援センター（仮称）設置に向けた研究 ②学校等と連携した教育相談室「こころのまど」運営 <ul style="list-style-type: none"> ・相談員の学校訪問 ③適応指導教室「こころのひろば」運営 <ul style="list-style-type: none"> ・不登校児童生徒支援拠点整備事業によるスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、心の居場所サポーターの配置（各週1回、1回4時間） ④いじめ防止対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・いじめ調査の実施、分析 ・いじめ防止対策委員会の開催 ⑤中学校制服等に係る検討会議を組織（LGBT を考慮した制服の検討）

8	地域一体となった学校づくり			
運営目標	①	<p>【施策】 社会に開かれた教育課程の実現、地域と一体となって子どもを育む「地域とともにある学校づくり」の推進</p> <p>【達成すべき指標】 ○全国学力・学習状況調査 ・「今住んでいる地域の行事に参加している」 全国平均以上 あてはまる、どちらかといえば当てはまる [R 4 (市:全国) 小6 82.2% : 52.7% 中3 69.8% : 40.0%]</p> <p>【指標を実現するための取組・手段等】 ①学校運営協議会の開催 ②学校と地域との協働活動の実施 (再掲) ③積極的な情報発信 学院だより、学校だよりの発行 (再掲)</p>		
9	歴史文化資源の調査・価値づけ・保存			
運営目標	①	<p>【施策】 「宮津市文化財保存活用地域計画」の策定 ・「宮津市文化財保存活用地域計画」の令和5年度中の文化庁計画認定に受けるべく申請を行う。申請原案の作成にあたっては、「宮津市文化財保存活用地域計画策定協議会」における検討を主体に、市民や関連団体等の意見を広く聴取し、計画書に盛り込む。</p> <p>【達成すべき指標】 ○「宮津市文化財保存活用地域計画」の文化庁認定 (12月)</p> <p>【指標を実現するための取組・手段等】 ①庁内及び文化庁ほか関係機関との協議調整 ②文化財保存活用地域計画策定協議会における計画の審議検討 ③市民等に幅広く意見を聞く機会の設定(パブコメ他)</p>		
	②	<p>【施策】 文化的景観の保全に係る「重要な構成要素」の整備 ・国選定「宮津天橋立の文化的景観」の保全に係り、既に選定を受けている府中・文殊地区における「重要な構成要素」の整備事業支援を行う。</p> <p>【達成すべき指標】 ○重要な構成要素(2件)の設計及び整備事業の実施</p> <p>【指標を実現するための取組・手段等】 ①文化的景観検討委員会による整備計画の審議検討 ②実施事業者への支援、文化庁ほか関係機関との調整</p>		

	<p>【施策】 「安国寺遺跡」の発掘調査の実施 ・古代丹後府中や中世の安国寺の候補地である「安国寺遺跡」の発掘調査を継続して実施（H28～R 8年度）し、遺跡の価値や重要性を明らかにする。</p> <p>【達成すべき指標】 ③ ○発掘調査の実施と遺跡の価値の評価</p> <p>【指標を実現するための取組・手段等】 ①発掘調査委員会による調査計画と調査成果の審議検討 ②京都府・丹後資料館等関係機関との情報共有と事業連携 ③調査成果報告のための現地説明会の開催</p>
--	---

10	歴史文化を学び親しむ機会の創出			
----	-----------------	---	---	---

運営目標	<p>【施策】 文化観光と連携した旧三上家住宅の保存活用 ・文化観光にも資するよう、旧三上家住宅においてWEBを用いた情報発信や、ユニークベニュー活用事業などを、指定管理者や関係団体とも連携協力の上、実証実験として実施する。また建物の持続可能な保全管理のために、収益性の向上に努める。</p> <p>【達成すべき指標】 ○来館者数 4,000人（R 1年）⇒ 5,000人 ○自主事業収入の増加 R 5年度 920千円 （R 3年度 46千円、R 4年度 667千円）</p> <p>【指標を実現するための取組・手段等】 ①指定管理者に対する支援 ②夜間開館（ライトアップイベント等）の実施 ③ユニークベニュー活用事業の実施 ④物販機能の強化 ⑤旅行商品の企画造成と実証実験 ⑥インバウンド対応の充実 ⑦デジタル技術を活用した情報発信・プロモーションの充実 ⑧関係機関・団体との連携強化</p>
	<p>【施策】 天橋立の価値や魅力の啓発・世界遺産登録の推進 ・天橋立世界遺産登録に向け、天橋立を未来に継承していくための機運醸成のための各種事業を展開する。とくにR5年度については環境保全の視点を意識し、地域住民や関係団体と連携の上、座学、フィールドワークを問わず、様々な形でふるさと宮津の歴史文化を学び親しむ機会を創出する。</p> <p>②</p>

		<p>【達成すべき指標】 ○天橋立の価値や世界遺産登録機運醸成に係る講座等の参加者数 延べ人数 1,000人以上 ○世界遺産暫定一覧表（国内暫定リスト）への記載</p> <p>【指標を実現するための取組・手段等】 ①天橋立を世界遺産にする会への活動支援 ②天橋立の価値や世界遺産登録機運醸成に係る講座等の実施 ③環境保全意識高揚に係る座学・フィールドワークの実施 ④デジタル技術を活用した情報発信・プロモーションの充実 ⑤京都府ほか関係機関、市民団体、事業者等との連携 ⑥府立丹後郷土資料館、歴彩館など資料館施設等の連携</p>
運営目標	③	<p>【施策】 文化庁移転記念フォーラムの開催 ・文化財の保存活用が地域の活性化に果たす役割や、天橋立ほか市域の文化資源の活用の手法などをテーマに、これからの文化行政・文化財の保存活用のあり方を模索するフォーラムを開催する。</p> <p>【達成すべき指標】 ○フォーラム参加者数 100名</p> <p>【指標を実現するための取組・手段等】 ①天橋立を世界遺産にする会への活動支援 ②天橋立の価値や世界遺産登録機運醸成に係る講座等の実施</p>
	④	<p>【施策】 子ども学芸員講座の開催 ・小学生を対象に、古文書や土器などの実物の歴史資料に触れ、その調査や保存管理展示設営等の学芸員の仕事を学ぶ体験講座を開催。子ども達の郷土の歴史や文化への関心を高め、郷土愛の意識を涵養を図るとともに、将来における地域の歴史文化の担い手・伝え手の創出につなげる。 ○開催時期：夏休み期間（7月～8月）での実施</p> <p>【達成すべき指標】 ○参加者及び子供学芸員資格認定者 10名</p> <p>【指標を実現するための取組・手段等】 ①子ども学芸員講座のカリキュラム造成 ②子ども学芸員認定制度の仕組み構築 ③学校・保護者等との連携 ④丹後資料館他博物館施設等との連携</p>